

2021年度(第11回)四国アンダーハンディキャップゴルフ競技

LOCAL RULES AND TERMS OF COMPETITION

SGU SHIKOKU GOLF UNION

2021年度第11回四国アンダーハンディキャップゴルフ競技はR&AとUSGAが承認したゴルフ規則(2019年1月施行)と下記のローカルルールと競技の条件を適用する。ローカルルールと競技の条件の修正や追加については各競技の競技規定やプレーヤーへの注意事項、および各会場の公式掲示板で確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2019年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jpで閲覧可)。

別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(2罰打)。

ローカルルールと競技の条件

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)
 - (a) アウトオブバウンズの境界は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
 - (b) アウトオブバウンズと定められた境界を挟んだどちらか一方からプレーされ、その境界を挟んだ反対側に止まった球はアウトオブバウンズである。そのことは球が他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まった場合にも当てはまる。
2. 「規則 11.1b 例外 2 は、プレーヤーがパッティンググリーンからプレーした球が偶然に次のものに当たった場合には適用しない。
 1. そのプレーヤー
 2. そのストロークを行うためにそのプレーヤーによって使用されたクラブ
 3. ルースインペディメントとして定められる動物(ミミズ、昆虫や簡単に取り除くことができる類似の動物)そのストロークはカウントし、球はあるままにプレーしなければならない。
このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰:規則 14.7a に基づく一般の罰」
3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)
 - (a) 修理地
 - (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
 - (2) 委員会が異常な損傷とみなした地面(例:観客や車両の動きによって生じた損傷区域)。
 - (3) プレーヤーのジェネラルエリアにある球が張芝の継ぎ目の中にあるか、触れている場合、あるいは継ぎ目がプレーヤーの意図するスイング区域の障害となっている場合、プレーヤーは規則 16.1bに基づいて救済を受けることができる。(ローカルルールひな型F-7)
 - (4) フェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1に基づき救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。
 - (b) 動かさない障害物
 - (1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、または動かさない障害物と他の動かさない障害物が接している場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
 - (2) 排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない(例外:ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にある排水溝)。
 - (3) 人工の表面を持つ道路に隣接している排水溝はその道路の一部として扱う。
 - (4) フェアウェイセンターにある残り距離を示すペイントされた標示板。
 - (5) 11番と17番ホールにある電磁誘導カート用の2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもって一つのカート道路とみなす。
球がこのカート道路上にある場合、またはそのカート道路がプレーヤーの意図するスタンスやスイングの物理的な障害となる場合、プレーヤーは規則 16.1bによる救済を受けなければならない。
 - (6) 残り距離を示す杭と標示板は動かさない障害物とする。
4. 不可分な物
次のものは不可分なものであり、罰なしの救済は認められない。
 - (a) ペナルティーエリア内にある人工的な壁やパイリング(杭でできた構造物)で作られた護岸。
 - (b) #3、#18ホールのバンカー内に接した枕木。
5. クラブと球
 - (a) 適合ドライバーヘッドリスト:ローカルルールひな型G-1を適用する。
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格
 - (b) 適合球リスト:ローカルルールひな型G-3を適用する。このローカルルールの違反の罰:失格
注:適合クラブと球の更新されたリストは www.randa.org で閲覧できる。

6. プレーの中断と再開の方法（規則 5.7b）
次の信号がプレーの中断と再開に使われる：
差し迫った危険のための即時中断－カート無線を通じて連絡する。
危険な状況ではない中断－カート無線を通じて連絡する。
プレーの再開－カート無線を通じて連絡する。
注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。
7. 練習（規則 5.2）
 - (a) ストロークプレーでは、規則5.2bは次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技が行われるコース上で練習してはならない。
 - (b) プレーヤーは2つのホール間のプレーの間、次のことをしてはならない
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。例外：競技日にプレーヤーはコース内で練習用に識別されているすべての練習区域を練習のために使うことができる。
8. オーディオ・ビデオ機器の使用禁止
ラウンド中、プレーヤーはいかなる内容であっても個人のオーディオ・ビデオ機器を視聴してはならない。
このローカルルールの違反の罰－規則4.3参照
9. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替えについてのローカルルール（規則 4.1b(3)の修正）
プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。
クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。
このローカルルールの違反に対する罰－規則 4.1b 参照。
10. 移動
ラウンド中、プレーヤーはいつでも動力付きの移動機器に乗車することができる。
11. キャディー
プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外を自分のキャディーとして使ってはならない。
このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰2打を受ける。
12. スコアカードの提出
プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。
13. タイの決定
タイの決定方法は、関連する競技規定で公表される。
14. 競技の結果－競技終了
競技の結果は SGU ホームページに掲載された時点で正式に発表されたことになり、その競技は終了となる。
15. 注意事項
 - (a) 参加の取り消し
委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。
 - (b) 行動規範
プレーヤーまたはそのキャディーにエチケット違反、または非行があった場合には「JGAの行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1.2aに基づいて失格とする場合がある。